



2025年12月24日

各位

会社名	サッポロホールディングス株式会社
代表者名	代表取締役社長 時松 浩
コード番号	2501
上場取引所	東証プライム・札証
問合せ先	経営企画部長 中村 洋輔
TEL	03(5423)7407

配当方針の変更に関するお知らせ

サッポロホールディングス株式会社（以下、「当社」といいます。）は、本日開催の取締役会において、下記のとおり配当方針の変更について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更内容

<変更前>

株主の皆様への利益還元は、経営上の重要政策と位置付けており、業績や財務状況を勘案して安定した配当を行うことを基本方針としています。今後の配当水準につきましては、連結配当性向30%以上を基本に、現状水準を下限として、企業価値向上を伴わせた配当水準の向上を図ります。なお、特殊要因にかかる一時的な損失や利益計上により、当期利益が大きく変動する場合は、その影響を考慮して配当金額を決定することがあります。

<変更後>

株主の皆様への利益還元は、経営上の重要政策と位置付けており、業績や財務状況を勘案して安定した配当を行うことを基本方針としています。今後の配当水準につきましては、DOE※3%以上を目指し、2030年までにDOE4%以上を目指してまいります。

※DOE=配当額／親会社の所有者に帰属する持分合計（期首期末平均）

2. 変更理由

当社は、株主の皆様への適切な利益還元を経営上の重要政策と考え、連結配当性向30%以上を基本とする方針に沿って配当を実施してまいりましたが、より安定的かつ持続的な利益還元を実施するため、DOEを新たな指標として導入することといたしました。また、不動産事業への外部資本導

入で得た資金については、当社のさらなる成長に向けた投資、財務基盤の強化や株主還元充実の原資として活用する予定です。今回の配当方針の変更により、長期的な企業価値向上を目指す株主資本コストを意識した経営の一環として、今後、配当額の段階的な引き上げを含め、株主の皆様への利益還元の一層の充実と資本効率の向上を図ってまいります。

3. 変更の時期

2025年12月期の期末配当より適用いたします。

なお、現時点の2025年12月期の1株当たり期末配当予想90円は、DOE3%以上を見込んでおり、変更はございません。

以上